

平成24年9月20日

民鉄協ニュース

24—No.7

全国82の鉄道事業者から沿線児童に安全啓発グッズを配布！

—9月21日からの“秋の全国交通安全運動”にあわせ13万5千セット—

日本民営鉄道協会（東京都千代田区・会長 石渡 恒夫）では、9月21日（金）から30日（日）の間にわたって実施される“秋の全国交通安全運動”にあわせ、「安全啓発グッズ」を作成し、当協会加盟会社など全国82の鉄道事業者を通じて各社沿線の幼稚園や小学校などの児童に配布します。

“全国交通安全運動”は春と秋に実施され、全国の鉄道事業者は事故防止を呼びかけています。今回のキャンペーンは、各社のPR活動に加え、線路への立ち入り・置石の禁止などを呼びかける「安全啓発グッズ」（テッピーぬりえ色えんぴつ）13万5千セットを当協会が作成し、全国の鉄道事業者を通じて沿線の幼稚園児や小学校の児童などに配布することで、なお一層のPR効果を上げようとするものです。

「安全啓発グッズ」の配布に関する詳細は下記の通りです。

記

- 配布時期 平成24年9月21日（金）から9月30日（日）まで
“秋の全国交通安全運動”実施期間中
- 配布対象 全国82鉄道事業者沿線の児童
- 配布個数 13万5千セット
- 配布物 テッピーぬりえ色えんぴつ



以上

本日、この資料は下記の記者クラブ等にお届けしています。

○国土交通記者会 ○ときわクラブ ○東海交通研究会 ○青灯クラブ ○近畿電鉄記者クラブ ○福岡経済記者クラブ